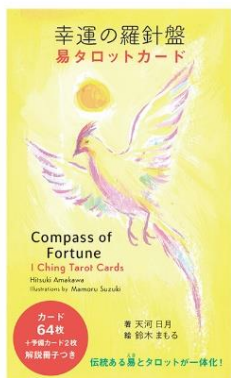


伝統ある「易」とタロットカードが一体化！

『幸運の羅針盤 易タロットカード』3/31 発売

株式会社オレンジページ(東京都港区)は、中国伝統の占い「易(えき)」と、西洋のタロットカードを融合させた『幸運の羅針盤 易タロットカード』を3月31日(月)に発売します。著者は、長年にわたりプロの占い師への指導も行っている、実力派の鑑定士・天河日月氏。イラストは、ベテラン絵本作家で鳥の巣研究者でもある鈴木まもる氏の描き下ろし。鳥と自然がモチーフのカードに、解説冊子つきで、本格的なのに気軽に楽しめる占いカードが誕生しました。



『幸運の羅針盤 易タロットカード』

カード 64 枚(+予備 2 枚)、解説冊子(80 ページ)、箱入り
外箱サイズ 縦 129mm × 横 79mm × 高さ 34mm

2025年3月31日(月)発売

定価 3,960 円(税込)

<https://www.orangepage.net/books/1907>

初心者でも読み解きやすい、鳥と自然の美しいカード

オレンジページからは初となる易タロットカード。カードにはイラストと言葉で卦の意味が示されており、初心者でも読み解くのが簡単です。ロングセラー『ズバリわかるイーチンタロット入門』の天河日月氏と、『火の鳥 いのちの物語』が話題の鈴木まもる氏が初めてタッグを組み、鳥と自然をモチーフに 64 卦を美しく落ち着いた絵で表現。象意のことばを添え、吉凶パターンを色分けし、古代から伝わる本格的な予見法が身近なものに。幅広い層に活用いただける占いカードです。

※「易」「卦」、本カードについて

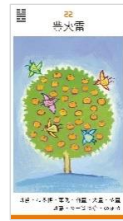
易とは、「易経」の原理にもとづき、自然やものごとの吉凶を占う方法のひとつ。今から 6000 年ほど前、中国古代神話に登場する伏羲(ふくぎ)が易を始め、約 3000 年前に周の文と周公が易経を作り、孔子が注釈を加えて、易経を完成させたとされています。本来、易は筮竹(ぜいちく)やサイコロを用いて卦を立て、卦のこうじ(卦を構成する 6 本の各こうにかかる意味)や象意などから占うものです。そこには複雑さと奥深さがありますが、このカードでは、基本となる八卦の象意や 64 卦の意味そのものをベースとしており、どなたでも簡単に占うことができます。

●おみくじ風アドバイスも。80 ページの解説冊子つき



箱に同封された解説冊子には、易タロットカードでの占い方、読み解き方の例、64 卦の意味、おみくじ風アドバイスを掲載。絵から得られるインスピレーションも大切にしながら、迷いや悩みの道しるべに、お役立てください。

●オレンジページならではの柑橘をイメージしたイラストも



著者: 天河 日月 (あまかわ ひつき)

向学学館主宰。太極運命術学会理事、日本易学協会会員。幼少の頃より、不思議な体験を通し、宇宙や運命学に興味を持つ。学校・各種教室・ゼミナール・門下生となり、多くの先生に師事。教室開校資格、師範資格、講師資格、鑑定師資格など複数を取得。著書に『ズバリわかるイーチャントロット入門』（説話社）がある。

<https://hitsuki.com/>

絵: 鈴木 まもる (すずき まもる)

画家、絵本作家、鳥の巣研究家。東京藝術大学美術学部工芸科中退。主な作品に「黒ねこサンゴロウ」シリーズ（偕成社）、『みんなあかちゃんだった』（小峰書店）、『火の鳥 いのちの物語』（金の星社）など。「赤い鳥さし絵賞」「講談社出版文化賞絵本賞」「産経児童出版文化賞 JR 賞」「親子で読んでほしい絵本大賞 大賞」ほか受賞歴多数。



※オレンジページのタロットカードは、第 2 弾の発売も予定しています。

<このリリースに関するお問い合わせ先>

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 16F 株式会社オレンジページ

総務企画部 広報担当: 遠藤 press@orangepage.co.jp

【2/2】